

第4回ベンチャー・カップCHIBA

優秀賞

電場指紋照合法FSMによる
大口自家発電施設の革新的保全・安全管理

アトラス

代表取締役
有田圭介氏

アトラスは発電施設の保守管理手法を提案するベンチャー企業で、00年に設立した。

配管などに生じる腐食や亀裂を見つづける既存の非破壊検査法に改良を施し、自社技術で

確立。従来は石油プラント向けの安全管理技術だったが、

橋や大型発電設備にも活用できるとして技術範囲を拡大させた。すでに05年度から東京電力の火力発電所で採用され

ている。電力自由化に伴い、自社の生産工程から回収できるエネルギーを活用して自家発電する企業が増えている。し

かし、大手電力会社と異なり、

自家発電施設者は保守安全管理に関するノウハウが少ないうえ、多額の管理費用を投じられないのが実情。低コストで効率的に導入できる管理システムが必要とされている。

同社はノルウェーのコロオ

ーシャン社が保有する電場指紋照合法(FSM)をもとに独自の手法を開発した。測定したい部位に電極を取り付けて電流を流し、生じる電位差から亀裂の大きさ、場所などを

特定する。遠隔操作が可能で高温高圧環境にも対応できるようにした。

顧客の初期投資費用を抑え

るため、リース販売で展開する。同社は、大口自家発電設備や石油化学プラントをターゲットとする市場規模を年間20~40億円と推定。今後は販売、技術面で提携できる企業を選定し、自社技術の普及を積極的に進める方針だ。

http://www.atlas-pnt.co.jp

(千葉県中央区富士見2の7の5、043・202・7740)